

「感じ、響きあう、心豊かな子どもの育成」

～「体験」を「言葉」で生かし深める道徳の時間の工夫を通して～

宮園小オリジナル「心のノート」の開発を中心に



廿日市市立宮園小学校

廿日市市立宮園小学校



創立20周年



発表内容

- 1 本年度の研究構想
- 2 研究の概要
- 3 宮園小オリジナル「心のノート」の開発
- 4 研究の検証・成果と課題

1 本年度の研究構想について

学校教育目標

自分を育てる

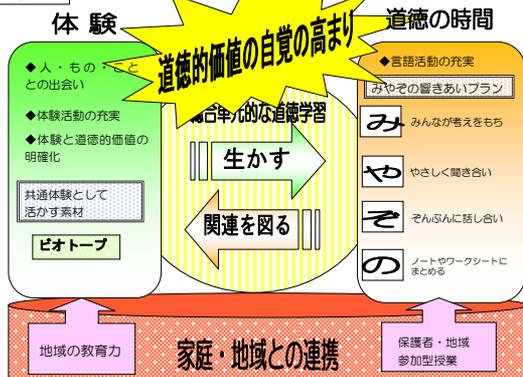
研究主題

感じ、響きあう、心豊かな子どもの育成
～「体験」を「言葉」で生かし深める道徳の時間の工夫を通して～

研究仮説

道徳の時間において、いろいろな出合いの体験を自分の言葉で話し合う場を構成すれば、児童の道徳的価値の自覚は高まり、それに照らして自己を振り返ることができるであろう。

研究構想図



研究の視点

- 道徳の時間に体験活動を生かす指導の充実
- 多様な道徳教育用教材の選択・開発と有効な活用
- 言語活動の工夫を通じた授業改善
- 家庭や地域社会との連携による効果的な道徳教育の推進
- 日常における道徳的実践の研究

2 研究の概要

全体計画、指導計画の改善及び総合単元的な道徳学習



2 研究の概要

自作資料の作成

「ピオトープ」



体験活動や日常活動等を振り返ることができる
自分とのかかわりの中で考えることができる
自分を支えている地域のよさを再認識できる

2 研究の概要

宮園小オリジナル「心のノート」の開発

美しい自然を残すために



140種類の生き物と遊ぼう



「体験」を「言葉」で生かす

より実態に合った
宮園小オリジナル「心のノート」

【図】より実態に合ったピオトープ、観察シートを作成する
【表】より実態に合ったピオトープ、観察シートを作成する



2 研究の概要

みやぞの響きあいプランの有効活用

みやぞの響きあいプラン(聞く・話す)

- み** みんなが考えを持ち(出会う・気づく)
- や** やさしく聞き合い(深める・広げる)
- ぞ** ぞんぶんに話し合い(追求する・把握する)
- の** ノートやワークシートにまとめ深める(見つめる)

2 研究の概要

家庭や地域社会との共通認識

道徳の時間の授業公開

保護者が道徳の時間を体験



家庭・地域が一体となった道徳教育の推進

2 研究の概要

保護者・地域参加型授業の実施



ゲストティチャーとして

本物との出会いによりいろいろな道徳的価値にふれる

役割演技で

児童と同じ立場で

資料の話合いの
相談役として

2 研究の概要

日常的な道徳的実践の見取り



あ あかるく い いつも
さ さきに つ つたえよう
礼儀 2-1)

次の人のためにスリッパ
をそろえる

思いやり・親切 2-2)



3 宮園小オリジナル「心のノート」

事例紹介

① 6年生「地域とともに」 4-(7)郷土愛



事例紹介

② 6年生「自然とともに生きる」 3-(2)自然愛・環境保全



美しい自然を残すために!

考えるもと
となる言葉

実際のビオ
トープの写真

自分との
関わりの中で

生態系

授業後に活用
する欄

より実感を
伴って

事例紹介

③ 4年生「命を輝かせて生きる」 3-(1)生命尊重



自分の心
に響くメッ
セージ

活用する資料
との関連

命の大切さや
「生きる」こと
の意味を考える

より自分自身と
重ねて

成長してきた
実際の児童の
写真

「生きている」こと
が実感できる写真

より道徳的価値を
引きつけて

自分自身の心に留めて
おきたいことを記録

意義

- ① 資料との関連を図ることができる
- ② 地域の素材を生かすことができる
- ③ 体験を引き出しやすい

④ 児童の意欲を喚起する

⑤ 自分との関わりの中でより道徳的価値の自覚を
高めることができる。

宮園小オリジナル「心のノート」今後に向けて

○ さらなる改善と検証

- ・ 児童の心に響くメッセージ
- ・ 道徳的価値を自分なりに発展させていこうとする意欲につながる紙面構成
- ・ 家庭や地域との「心の架け橋」
- ・ 具体的な検証

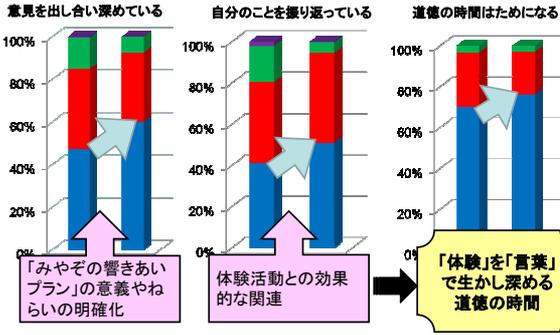
○ 自作資料と対応した宮園小オリジナル「心のノート」

- ・ 自作資料の開発とリンク

研究の検証・成果と課題

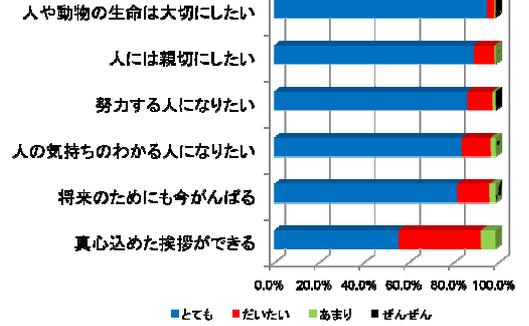
(1) 児童の意識調査から

■とても ■あまり
■だいたい ■ぜんぜん

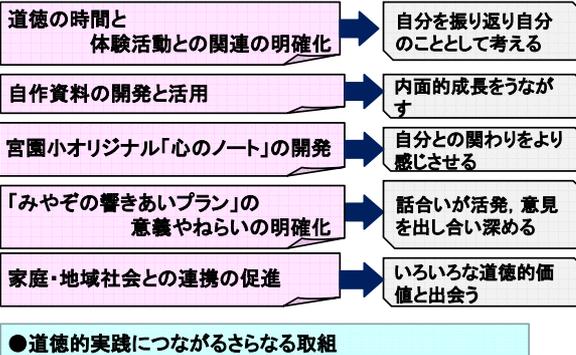


研究の検証・成果と課題

(2) 重点目標についての意識調査について



成果と課題



See you...